

# 令和5年度

自令和5年4月1日  
至令和6年3月31日

## 事業報告書

公益財団法人 四万十川財団

## (公1) 清流四万十川の環境保全に寄与する事業

### (1) 四万十川環境学習支援事業

#### ◎四万十市 「水辺の楽校」の授業

四万十の日実行委員会から依頼を受け、四万十市内の小学校の「水辺の楽校」の授業を担当している。今年度は10校 延べ人数725名の児童と水辺の楽校の授業を行った。

小学校名	実施日	内容	学年	人数
大用	5月22日	水質調査について(座学)	3.4	7
	5月22日	後川(三島)で水生生物調査	3.4	7
具同	6月23日	安全な川遊びについて(座学)	4	75
	6月23日	四万十川(入田)で川に触れる授業	4	75
	7月3日	水質調査について(座学)	4	75
	中止	四万十川(入田)で水生生物調査	4	-
	9月11日	干潟の生物と干潟の役割について(座学)	4	75
	9月14日	現地学習:四万十市竹島の干潟で観察会	4	75
中村南	5月26日	安全な川遊びについて(座学)	4	42
	5月26日	後川(秋田)で川に触れる授業	4	42
中村	5月29日	水質調査について(座学)	3	36
	10月2日	後川(秋田)で水生生物調査	3	39
	10月17日	四万十川の課題について(座学)	3	39
蕨岡	5月29日	水質調査について(座学)	3.4	7
	5月29日	後川(蕨岡)で水生生物調査	3.4	7
利岡	7月6日	水質調査について(座学)	3.4	6
	7月6日	岩田川(利岡)で水生生物調査	3.4	6
竹島	9月21日	水質調査について(座学)	3.4	17
	9月21日	後川(秋田)で水生生物調査	3.4	17
東山	10月3日	水質調査について(座学のみ)	4	52
八束	10月13日	水質調査について(座学)	3.4	8
	10月13日	深木川(深木)で水生生物調査	3.4	8
下田	10月17日	水質調査について(座学のみ)	3.4	10

#### ◎四万十町立窪川小学校での環境学習

四万十町立窪川小学校から依頼を受け、水生生物調査による水質調査について座学を行った。また、大井野の四万十川において水生生物調査による水質調査を行った。

小学校名	実施日	内容	学年	人数
窪川	5月23日	水質調査について(座学)	4	33
	5月23日	大井野で水生生物調査	4	33

◎ 四万十町立七里小学校での環境学習

四万十町立七里小学校から依頼を受け、四万十川の環境学習について、子供たちからの質問に答える授業を行った。また、水生生物調査による水質調査について座学を行い、四万十町七里の勝賀野川において水生生物調査による水質調査を2回行った。

小学校名	実施日	内容	学年	人数
七 里	5 月 11 日	環境学習について 子供たちからの質問に答える	4	7
	6 月 28 日	水質調査について(座学)	4	7
	6 月 28 日	勝賀野川で水生生物調査	4	7
	9 月 27 日	勝賀野川で水生生物調査	4	7

◎ 四万十町立川口小学校での環境学習

四万十町立川口小学校から依頼を受け、水生生物調査による水質調査について座学を行った。また、井細川において水生生物調査による水質調査を行った。

小学校名	実施日	内容	学年	人数
川 口	6 月 27 日	水質調査について(座学)	4	9
	6 月 27 日	井細川で水生生物調査	4	9

◎ 四万十町立東又小学校での環境学習

四万十町立東又小学校から依頼を受け、志和川の環境について座学を行った。また、志和川に実際に入ってエビなどの生物を捕って観察する授業を行った。

小学校名	実施日	内容	学年	人数
東 又	7 月 14 日	志和川の生き物について(座学)	4	10
	7 月 14 日	志和川で水生生物調査	4	10

◎ 四万十町立田野々小学校での環境学習

四万十町立田野々小学校から依頼を受け、水生生物調査による水質調査について座学を行った。また、四万十町大正田野々の梶原川において水生生物調査による水質調査を行った。

小学校名	実施日	内容	学年	人数
田野々	9 月 29 日	水質調査について(座学)	4	15
	9 月 29 日	梶原川で水生生物調査	4	15

◎ 四万十市立竹島小学校 6 年生との環境学習

竹島小学校 6 年生から依頼されて、四万十川の環境保全についての質問に答える授業を行った。

小学校名	実施日	内容	学年	人数
竹 島	10 月 25 日	四万十川についての質問に答える(座学)	6	15

◎ 中土佐町立大野見小学校での環境学習

中土佐町立大野見小学校から依頼を受け、橋谷川の源流を目指しながら周辺の環境を観察する授業を行った。道沿いの環境や植物、フィールドサインを観察しながら、橋谷川の源流まで歩いて遡った。

小学校名	実施日	内容	学年	人数
大野見	12 月 14 日	橋谷川源流探検	3・4	5

◎ 津野町立中央小学校での環境学習

津野町立中央小学校から依頼を受け、北川川の河川清掃をしながら河川環境保全について考える授業を行った。3箇所ゴミ拾いをし、そのゴミがどこから来たもので、どうすれば減らせる、なくせるのかを児童に考えてもらった。

小学校名	実施日	内容	学年	人数
津野中央	2月13日	白龍湖周辺、津野町西庁舎下、大古味周辺で河川清掃	4	18

◎ 四万十市立中村小学校での森林環境学習

四万十市立中村小学校から依頼を受け、地域の森林と林業の実際を学ぶ授業を行った。講師に四万十町十和で自伐林業を行っている中平光高氏を招き、児童に林業の道具に触れてもらいながら、人工林と林業について学んでもらった。

小学校名	実施日	内容	学年	人数
中村	2月20日	地域の森林と林業を学ぶ 講師：中平光高氏	5	48

◎ 四万十町立川口小学校での森林環境学習

四万十町立川口小学校から依頼を受け、地域の森林と山の環境を学ぶ授業を行った。座学で森里川海のつながりについて学んでもらった後、実際に手入れのされた山に入って健全な山林の環境について学んでもらった。

小学校名	実施日	内容	学年	人数
川口	2月28日	地域の森林と森林環境を学ぶ	4	7
	2月28日	実際に手入れした山に入ってみる	4	7

◎ 十川中学校 協働の川プロジェクトでの授業

高知県、四万十町、(株)四万十ドラマの三者協定「四万十のあしもとにあるもの事業」で実施する「十川中学校協働の川プロジェクト」で、本年度はラフティングツアー企画を作り実際にモニターツアーをした。「ラフティングガイドグループ」「ランチグループ」「お土産商品開発グループ」の3つのグループに分かれて動いたが、四万十川財団は「ラフティングガイドグループ」の授業を担当し、ガイド台本の作成から、ボート上でのガイドまでのサポートをした。

中学名	実施日	内容	講師	人数
十川	6月6日	① ツアー企画のやってみたい！を決める	財団スタッフ	21
	7月13日	② ツアーを一度体験してみる	財団スタッフ	5
	8月1日	補講1 聞きとり調査の下調べをする	財団スタッフ	5
	8月3日	補講2 ラフトボート練習（増水のため中止）	交流センター	—
	8月7日	補講3 住民から聞き取り調査①	財団スタッフ	3
	8月9日	補講4 ラフトボート練習（増水のため中止）	交流センター	—
	8月10日	補講5 ラフトボート練習（増水のため中止）	交流センター	—
	8月28日	補講6 住民から聞き取り調査②	財団スタッフ	5
	9月1日	③ ガイド台本を作る	財団スタッフ	5
	9月8日	④ 予行練習	財団スタッフ	5
	9月16日	⑤ モニターツアー本番	財団スタッフ	5
	11月3日	文化祭で発表	財団スタッフ	21

◎ 高知県立中村高等学校西土佐分校での環境学習

高知県立中村高等学校西土佐分校から依頼を受け、四万十川の魅力について授業を行った。1学期はテナガエビの生態について、また地域で行われている川エビ漁についての授業を行った。また、高知県自然共生課に協力依頼を受け、水生生物調査による水質調査についての座学と近くを流れる目黒川で調査を行った。

高校名	実施日	内容	学年	人数
西土佐分校	5月12日	四万十川について	全校	21
	9月15日	水質調査について（座学）	全校	21
	9月15日	水質調査（目黒川）	全校	21

◎ 高知県立四万十高校での環境学習

高知県立四万十高校1学年から依頼を受け、四万十川についての授業（座学）を行った。また、同校普通科自然環境コースから依頼を受け、水生生物調査による水質調査について座学を行った。また、学校横を流れる梶原川において水生生物調査による水質調査を行った。

高校名	実施日	予定内容	学年	人数
四万十	5月10日	四万十川について（座学）	1	25
	5月17日	地域の魅力についての授業（座学）	1	14
	6月22日	水生生物と水質の関係について（座学）	1	14
	10月5日	四万十町田野々の梶原川で水生生物調査	1	14

◎ 四万十町ふるさと学習事業（川ガキ体験）の補助

四万十町教育委員会から依頼を受け、夏休み中に町内の5年生を対象に行ったふるさと学習事業の川遊びの部を担当した。

企画名	主催	実施日	内容	対象	人数
ふるさと学習事業 （川ガキ体験）	四万十町 教育委員会	8月4日	川遊び補助	町内5年生	48

◎ 中土佐町学習キャンプへの協力

中土佐町教育委員会から依頼を受け、夏休み中に町内の5年生を対象に行う学習キャンプの川の生物学習を担当した。

企画名	主催	実施日	内容	対象	人数
中土佐わくわく 自然体験	中土佐町 教育委員会	8月22日	川の生物学習	町内5年生	6

◎ 松葉川カヌー・四万十川の生物学習への協力

NPO くぼかわスポーツクラブから依頼を受け、夏休み中に小学生を対象に行った川遊び事業の生物学習に協力した。

企画名	主催	実施日	内容	対象	人数
松葉川カヌー・四 万十川の生物学習	NPO 法人くぼかわ スポーツクラブ	8月22日	川の生物学習 生物採取	小学生	11

◎ 高知大学地域協働学部学生との環境学習

高知大学から依頼を受け、地域協働学部の学生と一緒に水生生物調査を行った。

企画名	主催	実施日	内容	対象	人数
中津川地域調査	高知大学	8月29日	川の生物学習 生物採取	大学生	5
		12月10日	川の生物学習 生物採取	大学生	5

◎ 四万十川上流淡水漁協の水生生物モニタリング調査への協力

四万十川上流淡水漁協から水生生物モニタリングのための水生生物調査の依頼を受け、調査補助をした。

- 四万十川上流淡水漁協 7月20日・中土佐町大野見の5箇所水生生物調査
- 四万十川上流淡水漁協 10月18日・四万十町窪川の15箇所水生生物調査
- 四万十川上流淡水漁協 10月26日・中土佐町大野見の5箇所水生生物調査

◎ 四万十川の日を記念した親子川遊び体験の実施

四万十川の日（7月25日）の制定趣旨に沿うため、高知県下の小学生と保護者を対象とし、7月24日梶原町の梶原川で、体験イベント『しまんと川ガキ DAY！2023～山と川と海のつながり～』を開催した。今回は大月町で海辺の生き物を研究している中地シュウさんとタッグを組みイベントを企画、上流域の梶原町でウニの標本作りを体験し、午後は梶原川で川遊びをしてもらうことで、山川海のつながりを感じてもらった。

○ 『しまんと川ガキ DAY！2023～山と川と海のつながり～』

- 実施日 : 7月23日
- 場所 : 地域活力センターゆすはら・夢・未来館 1F 会議室
- 内容 : ウニの標本作り・川遊び
- 参加者 : 9組 20名の親子
- 参加費 : 500円

## (2) 四万十川ガキ育成事業

### ◎ 「かわがせんせい」「みんなおいであそぼ」の製作・配布

川遊び初心者の安全確保と観光案内を目的とする四万十川あそびマップ「かわがせんせい」を作り、川遊び初心者が比較的 safely に遊べる場所を紹介している。また初心者向き川遊び指南書「みんなおいであそぼ」を製作・配布し、安全な川遊びの普及に努めている。

### ◎ 川遊び場所への救命具配備

流域市町の協力も得ながら、初心者向けの川遊び場への大小の救命浮き輪を無償配備し、管理がお願いできるところに関しては子供用救命胴衣の無償配備を継続して行っている。

#### ○ 川遊び広場の救命具類配置状況

地区名	管理委託先	場所	救命具配備状況
津野	王在家地区	王在家水泳場	浮き輪 大・小
梶原	梶原東区	三嶋神社前	浮き輪 大・小
大野見	中土佐町	天満宮前キャンプ場	浮き輪 大・小 救命胴衣 10
窪川	米の川四万十 リバーマスター	城ハナ公園	浮き輪 大・小 救命胴衣 20
大正	中津川地区	久木の森山風景林キャンプ場	浮き輪 大・小
	大正地域振興局		浮き輪 大・小
十和	四万十町観光協会	四万十川遊び公園 ふるさと交流センター	浮き輪 大・小 救命胴衣 21
	四万十川三島観光組合	三島キャンプ場	浮き輪 大・小
西土佐	四万十楽舎	四万十楽舎	浮き輪 大・小
中村	かわらっこ	かわらっこ	浮き輪 大・小

### ◎ 道の駅等へのライフジャケット配備

上記従前の配備の他に、令和元年度より四万十町企画課四万十川振興室の協力もあって、2箇所で救命胴衣の無償配備を継続している。また、四万十町や中土佐町、高知県林業振興・環境部自然共生課他、流域の住民団体が企画した川での事業に財団保有の救命胴衣の貸し出しをし、安全を確保した上での川遊びに協力した。ひきつづきライフジャケット配備と着用を広く流域に進めていきたい。

地区名	管理委託先	場所	救命具配備状況
大正	JA 高知県女性部であいの里	道の駅四万十大正	救命胴衣 12
十和	株式会社 四万十とおわ	道の駅とおわ	救命胴衣 20

### ◎ 四万十町立川口小学校での水難防止授業

四万十町立川口小学校から依頼を受け、いざという時のための着衣泳の授業をした。

小学校名	実施日	内容	学年	人数
川 口	7月18日	実技：着衣泳	全校	22

◎ 四万十市立具同小学校・中村南小学校での水難防止授業（再掲）

四万十市から委託を受けている「水辺の楽校」の授業の中で、具同小学校、中村南小学校からの要望で、安全な川遊びについての座学のと、水に親しむ川遊びの授業をした。

小学校名	実施日	内容	学年	人数
中村南	5月26日	安全な川遊びについて(座学)	4	42
	5月26日	後川(秋田)で川に触れる授業	4	42
具同	6月23日	安全な川遊びについて(座学)	4	75
	6月23日	四万十川(入田)で川に触れる授業	4	75

◎ その他水難事故防止のための取り組み

着衣泳の指導には専門家の関与が必要とされるが、県内では有資格者の人数に限りがあるのと県外の団体に依頼すると非常に高額となることから、職員が民間団体の出している指導者資格を取得し指導体制を整えている。また、渡川(四万十川)水系水難事故等防止連絡会に参加し、取り組みに協力している。同連絡会主催の親子水難事故防止教室に協力した。

○ 渡川(四万十川)水系水難事故等防止連絡会

日にち・場所: 7月7日 中村河川国道事務所 別館2F会議室

○ 親子水難事故防止教室(四万十川水中探偵団)

日にち・場所: 7月17日 四万十市入田河川敷

◎ 伝統漁法体験事業等への協力

四万十川中央漁協が行っている伝統漁法の授業補助をした。四万十町立米奥小学校では、下級生は水生生物観察と魚釣り、上級生はアユの友釣り体験をしたが、それに当たり事前学習で鮎の生態について学んでもらった。

企画名	実施日	主催	内容	対象	人数
米奥小学校友釣り	7月8日	米奥小学校学校 学校運営協議会	魚釣り アユの友掛け	全校	22
大用小・中学校 伝統漁法体験	7月11日	大用小・中学校 四万十川中央漁協	アユしゃくり ・つかみ取り	全校	30

◎ カヌー体験の補助

四万十町立米奥小学校のカヌー体験の補助を行った。

企画名	実施日	主催	内容	対象	人数
米奥小学校 カヌー体験	7月8日	米奥小学校学校 学校運営協議会	カヌー下り	全校	22

### (3) 四万十リバーマスター育成事業

#### ◎ 四万十リバーマスターの委嘱

流域に暮らす川の達人たちに委嘱して四万十リバーマスターとなってもらい、四万十川を訪れる人に対する川遊びの指南や危険回避、環境保全のためのマナーアップに協力していただいている。リバーマスターには四万十川ガキ育成事業で救命具の管理をしてもらったり、高知新聞の釣り情報(毎週木曜日掲載)に上流域のアメゴの情報を提供してもらったり、小学校での環境学習に協力してもらったりと、四万十川財団の他の事業でも協力してもらっている。3月31日現在、リバーマスターは103名である。

#### ◎ 四万十川大人塾 2023

令和3年度から「四万十川大人塾」と銘打って、四万十リバーマスターを講師に四万十川に残る川文化の継承を図る事業を行っている。これまで川漁をテーマに川の文化継承を行ってきたが、川漁にとどまらない様々な文化継承を行うため、今年度から前期と後期にテーマを分けて実施を試みた。前期は、引き続き「川漁」をテーマに20代から50代までの11名の受講生を集め、今回は様々な川漁を学んでもらった。

##### ○ 四万十川大人塾 2023 前期「川漁Ⅲ」

###### ・第1回 ウナギはえなわ漁

日にち・場所: 4月29日/30日 藤の川川 藤の川体育館

講師 : 武内幸男氏 (四万十リバーマスター)

内容 : 釣り竿づくり はえ縄づくり はえ縄を仕掛ける 鰻の調理

###### ・第2回 川エビ漁

日にち・場所: 5月20日/21日 目黒川 津野川小学校

講師 : 岡村猛氏 (四万十リバーマスター)

内容 : エビ筒づくり エビ筒の仕掛け エビの調理

###### ・第3回 アユのしゃくり漁

日にち・場所: 7月29日 藤の川

講師 : 武内幸男氏 (四万十リバーマスター) 阿部敦雄氏 (四万十リバーマスター)

内容 : しゃくり漁 鮎の調理

###### ・第4回 アユの網投げ①

日にち・場所: 8月19日 目黒川

講師 : 山崎隼志氏 (四万十リバーマスター) 生川千晴氏 (四万十リバーマスター)

内容 : 網投げの練習

###### ・第5回 アユの網投げ②

日にち・場所: 8月26日 広見川

講師 : 小出徳彦氏 (四万十リバーマスター) ・宮崎和典氏 (四万十リバーマスター)

内容 : 投げ網でアユをとる

○ 四万十川大人塾2023後期「川食」

後期は川の食文化を学ぶ「川食」を企画した。募集期間を延ばしたが、最少遂行人数に届かず中止とした。

◎ 四万十川研究室

四万十リバーマスターの知識及びスキル向上のために「四万十川研究室」と題して勉強会を行った。熊本県立大学特別教授の島谷幸宏先生を講師に迎え、「流域治水」をテーマに実例を交えての講演会・意見交換会を行った。

○ 四万十川研究室「流域治水のおはなし」

日時 : 2023年11月22日 15:00~17:00

場所 : 四万十町農村環境改善センター

講師 : 熊本県立大学特別教授 島谷幸宏氏

内容 : 球磨川流域を対象とした緑の流域治水の概念化とそれに基づく実践

参加者 : 四万十リバーマスター5名 行政20名 その他4名

◎ 四万十の味をしめる講座

四万十リバーマスターを講師に四万十川の食文化を学ぶ講座を企画した。源流域の重要なたんばく源であったアメゴをメインに、甘露煮とさつま汁の調理講習会を行った。また、かつての食文化について、講師と対談形式で学んでもらった。プレミアムコースではアメゴ釣りも体験してもらった。

○ 四万十川の味をしめる講座～源流域版～

日時 : 2024年3月16日 8:30~14:00

場所 : 津野町役場西庁舎栄養指導室

講師 : 豊田庄二氏(四万十リバーマスター)、横山好史氏(四万十リバーマスター)

内容 : 5名限定でアメゴ釣り体験、アメゴの甘露煮とさつま汁の調理、食文化対談

参加者 : 19名

## (4) 四万十川情報発信事業

### ◎ 清流通信の発行

機関紙『清流通信・四万十川物語』を取材・編集して、毎月（25日前後）情報発信した。送信先は、国・県・市町村・マスコミ・旅行会社・四万十川財団会員などで、現在約 842 件（メールマガジン；令和 6 年 3 月末現在）の送信をしている。

#### ○清流通信・四万十川物語

4 月	第 318 章	創業 120 年を迎える老舗酒蔵が再始動！新生 文本酒造
5 月	第 319 章	四万十川アオサ消滅の危機を探る①
6 月	第 320 章	梶原で受け継がれるおもてなしの心 風早茶屋の会
7 月	第 321 章	四万十川天然鮎の新境地 ①天然鮎を売ること
8 月	第 322 章	四万十川天然鮎の新境地 ②鮎を知ってほしい
9 月	第 323 章	「四万十の青き流れ」誕生秘話
10 月	第 324 章	四万十川アオサ消滅の危機を探る②
11 月	第 325 章	四万十川かわまちづくり
12 月	第 326 章	森のレンタル始めました 求ム！サバイバル挑戦者
1 月	第 327 章	今年ぜひ訪れてみてほしい！四万十の“龍”スポット
2 月	第 328 章	ラジオを通じて幡多を元気に！FM はたらんどの挑戦
3 月	第 329 章	広見川と環境米

### ◎ ホームページ・SNS での発信

ホームページによる情報発信は令和 2 年度から改めて力を入れているが、令和 5 年度は 3 月末までのアクセス数が 81457 件で、昨年度とほぼ横ばいのアクセスになっている。平成 25 年より始めた四万十川財団フェイスブックでは、目的によって 3 つのページを運営し、四万十川流域の情報発信に努めており、リーチは令和 5 年度 3 月末現在 23435 件、フォロワーは 2917 人でどちらも毎年増加している。Instagram のリーチは令和 5 年度 3 月末現在 6787 件、フォロワーは 780 人である。

### ◎ マスコミ・教育機関等への情報・素材提供、協力

- ・NHK 『ギョギョッとサカナスター』
- ・共同テレビジョン フジテレビ 『地球との約束』
- ・株式会社あおの小松 『ポツンと一軒家』
- ・愛媛新聞
- ・株式会社日テレアックスオン制作センター 日テレ 『音のソノリティ』
- ・RKC ラジオ エコエコアラカルト
- ・高知県観光パンフレット「こうちじん」
- ・FM はたらんど
- ・千葉大学 渡辺洋一先生
- ・KUTV がんばれ高知！エコ応援団

そのほか、一般のお客様からの電話、メールでの各種問い合わせについても、適宜対応している。

## (5) 四万十川清流保全事業

### ◎ 四万十川海岸清掃

今年度から毎月最終土曜日に固定して定期的に(夏季と年末繁忙期を除く)行うことにした。平野地区の住民を中心に県内各所から参加いただき、多くのゴミを集めることができたが、不法投棄ゴミなども多く見られ、今後自治体や警察とも連携して、そうしたゴミの遺棄を少なくできるように取り組んでいくことが肝要だと考えている。

#### 第1回 四万十川海岸清掃

日時:2023年5月27日 8:30~10:00

場所:四万十市 平野サーフビーチ

参加者: 13名 集めたごみ 170 Kg

#### 第2回 四万十川海岸清掃

日時:2023年6月24日 8:30~10:00

場所:四万十市 平野サーフビーチ 平野の浜

参加者: 9名 集めたごみ 160 Kg

#### 第3回 四万十川海岸清掃

日時:2023年10月28日 8:30~10:00

場所:四万十市 平野サーフビーチ

参加者: 17名 集めたごみ 280 Kg

#### 第4回 四万十川海岸清掃

日時:2023年11月25日 8:30~10:00

場所:四万十市 平野の浜

参加者:8名 集めたごみ 160 kg

#### 第5回 四万十川海岸清掃

日時:2024年1月27日 8:30~10:00

場所:四万十市 平野サーフビーチ

参加者:10名 集めたごみ 160 kg

#### 第6回 四万十川海岸清掃

日時:2024年2月23日 8:30~10:00

場所:四万十市 平野サーフビーチ (奥)

参加者:5名集めたごみ 180 kg

#### 第7回 四万十川海岸清掃

日時:2024年3月30日 8:30~10:00

場所:四万十市

参加者:14名 集めたごみ 280 kg

◎ 四万十川カヌー清掃

四万十川の景観維持・河川清掃を目的に、カヌー等を使用して、普段はとれない場所に残ったゴミを回収した。今年は西土佐と十和の二か所で計画したが、十和については悪天候で中止とした。

○思いっきりカヌー清掃2024in西土佐

日時：2月9日(金) 9:00~12:00

場所：四万十市西土佐岩間 小出建設下から四万十楽舎下まで

参加者：四万十市、四万十町窪川B&G海洋センター、川坊主、しまんとベース、四万十楽舎、かわらっこ、四万十川西部漁業協同組合、FMはたらんど、四万十リバーマスター 計22名

回収したゴミ：軽トラ2杯分

○思いっきりカヌー清掃2024in十和

(一社)四万十町観光協会ふるさと交流センターに委託し、周辺のカヌー業者や行政関係者、漁協の皆さんと実施を予定していたが、当日、延期日ともに悪天候かつ増水のため中止となった。

◎ 四万十川データサイト「データでみる四万十川」の制作・公開

四万十川のデータを収集・整理し、誰もがみることができるデータサイトを制作・公開した。

◎ まちなか水族館

四万十町企画課四万十川振興室とともに、子どもたちへの環境学習の一環で、町内を流れる吉見川の環境改善を目指して、川でとった魚を町内各所で飼育展示を行っている。また、本事業の一環として、毎月1回、吉見川の河川清掃も行った。窪川B&G海洋センターで行われた同センター主催の夏休みの子どもの教室では、水槽を使って四万十川と魚の講座を行った。

・水槽設置場所

しまんとハマヤ、たんぼぼ、四万十町窪川 B&G 海洋センター、! SHIMANTO、窪川駅、大正駅、四万十町役場 計7カ所

◎ 砕石投入による河床環境改善への取組み

令和3年度から四万十川漁業振興協議会（漁連、上流淡水、四万十市、四万十町）と連携して、四万十川の河床環境改善のために試験的に砂利を入れて経過を見る試みを計画している。

◎ 四万十川一斉清掃への協力

四万十川財団ホームページや SNS で住民の皆さんに四万十川一斉清掃への協力を促した。また、各市町の一斉清掃に参加協力した。地元住民の皆さんを中心に、トータルで清掃ボランティア 3429 人あまりに参加していただいた。

○ 令和5年度 四万十川一斉清掃

中土佐町

令和5年4月10日

四万十市、四万十町、梶原町、津野町

令和5年4月16日

参加者計 3429 人（自治体調べ）

◎ 四万十川一斉清掃補助事業

ボランティアで取り切れないゴミの除去を支援する事業では、津野町から津野町寺川地区の北川川河川敷にある鉄ゴミ撤去の依頼があり、地元の事業者へ委託をして除去した。

○一斉清掃補助

委託内容 津野町寺川の北川川河川敷内の金属ごみ除去

委託事業者 津野町芳生野乙 (有) 西岡建設

◎ シンポジウム等への協力

四万十川の清流保全を啓発するシンポジウム・講演会等に登壇した。

○ 四万十川シンポジウム 四万十川の河川環境再生に向けた報告会

一般社団法人生態系総合研究所主催のシンポジウムに登壇して意見を述べた。

日にち：令和5年8月5日

場所：四万十町役場東庁舎1F大会議室

○ 高知大学創立75周年記念シンポジウム

第5回記念シンポジウム「最後の清流四万十川と共に豊かな暮らしを続けるために」

高知大学創立75周年第5回記念シンポジウムに登壇し、四万十川のこれからについて意見を述べた。

日にち：令和5年10月7日

場所：四万十会館 大ホール

○ 親子で学ぼう SDG s 講演会 『SDGs から考える 四万十川流域の暮らし』

四万十町主催のSDG s 講演会で、『SDGs から考える 四万十川流域の暮らし』と題した講演をした。また、四万十町企画課四万十川振興室と協力し、ホール外の会場で、四万十川の魚の水槽展示と紙で作った魚釣りゲームの企画を行った。

日にち：令和5年12月3日

場所：四万十会館大ホール

## (公2) 四万十川流域の振興を図るための事業

### (1) 文化的景観推進事業

#### ◎ 四万十川流域文化的景観連絡協議会

国から文化財として選定された、人と自然がつくりあげてきた流域の景観を保存・活用するため、「四万十川流域文化的景観連絡協議会」（事務局:四万十川財団）を13回開催し、文化的景観の整備計画等に関する情報や意見交換、流域連携しての事業を実施した。昨年度から行っている情報発信事業においては、SS（サステイナブル・シメント）の制度設計をし、試験的運用を始めた。本年度から行っている流域市町の文化的景観整備活用計画の改定作業は計画通りにすすんでおり、今年度は「四万十川流域文化的景観整備等に関する専門家会議」を立ち上げ、学識経験者と国土交通省中村河川国道事務所、高知県土木部および流域の県土木事務所と公共工事の事前調整ができる体制を整えた。整備活用計画改定について、流域全体の調整を図るため、「四万十川流域重要文化的景観保存活用計画等改訂検討会」も1回行った。

#### ○ 令和5年度第1回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日: 令和5年4月24日
- 2 時間: 10:00～16:30
- 3 開催場所: 須崎土木事務所四万十町事務所1F会議室
- 4 議題
  1. 今年度各市町事業の共有
  2. 文景協について
  3. 今年度の整備活用計画改定検討事業について
  4. 今年度の情報発信事業について
  5. 計画書と個表を使った運用ワーク

#### ○ 令和5年度第2回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日: 令和5年5月25日
- 2 時間: 13:00～16:30
- 3 開催場所: 須崎土木事務所四万十町事務所1F会議室
- 4 議題
  1. 整備活用計画の見直しに向けて課題の共有
  2. 文化庁とのオンライン協議について

○ 令和5年度第3回四万十川流域文化的景観連絡協議会

1 開催日:令和5年6月13日

2 時間:13:00~16:30

3 開催場所:須崎土木事務所四万十町事務所1F会議室

4 議題

1. 情報発信事業実践ワーク~SS (サステイナブルシマント) について~
2. 整備活用計画見直し検討作業
3. 文化庁とのオンライン協議に向けて

○ 令和5年度第4回四万十川流域文化的景観連絡協議会

1 開催日:令和5年7月21日

2 時間:13:00~16:30

3 開催場所:須崎土木事務所四万十町事務所1F会議室

4 議題

1. 情報発信事業実践ワーク (SS 認定作業に向けた整理)
2. 文化的景観における四万十川水系の川の整備について考える

○ 令和5年度第5回四万十川流域文化的景観連絡協議会

1 開催日:令和5年8月17日

2 時間:10:00~16:30

3 開催場所:須崎土木事務所四万十町事務所1F会議室

4 議題

1. SS の認定に向けた評価手法の確定と今後の流れについて
2. 防災と川の整備について考える

○ 令和5年度第6回四万十川流域文化的景観連絡協議会

1 開催日:令和5年9月27日

2 時間:13:30~16:30

3 開催場所:須崎土木事務所四万十町事務所1F会議室

4 議題

1. 地域資源を活かした観光振興について~福岡県八女市の取り組み~
2. 文化的景観を活かした流域観光について考える
3. 四万十川流域文化的景観選定15周年記念事業について

○ 令和5年度第7回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日:令和5年10月19日
- 2 時間:9:30~10:30
- 3 開催場所:四万十町役場大正地域振興局2F会議室
- 4 議題

1. 文化庁市原調査官との協議に向けた打ち合わせ

○ 令和5年度第8回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日:令和5年11月13日
- 2 時間:15:00~17:00
- 3 開催場所:中土佐町役場1F大会議室①
- 4 議題

1. 今年度事業の進捗状況について

- (1) 令和5年度整備活用計画改定検討事業
- (2) 令和5年度四万十川流域の文化的景観情報発信事業
- (3) 市町毎の今年度の個別事業について

2. 来年度の事業実施予定について

- (1) 令和6年度整備活用計画改定検討事業
- (2) 四万十川流域重要文化的景観選定15周年記念普及啓発事業
- (3) 市町毎の来年度の事業実施予定について

○ 令和5年度第9回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日:令和5年11月22日
- 2 時間:13:00~14:00
- 3 開催場所:四万十町農村環境改善センター多目的ホール
- 4 議題

1. 文化的景観事業の概略と今後の取り組み

2. 四万十川の現状について

○ 令和5年度第10回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日:令和5年12月11日
- 2 時間:第1部 10:00~12:00  
第2部 15:00~17:00
- 3 開催場所:須崎土木事務所四万十町事務所1F会議室
- 4 議題

第1部 R6年度四万十川流域文化的景観情報発信事業

- (1) 認定対象者の設定について
- (2) 一次審査の結果の共有と二次審査

第2部 R6年度四万十川流域文化的景観普及啓発事業について

- (1) 今後の展開を踏まえて事業内容を整理する

○ 令和5年度第11回四万十川流域文化的景観連絡協議会

1 開催日:令和6年1月18日

2 時間:10:00~17:00

3 開催場所:須崎土木事務所四万十町事務所 1F 会議室

4 議題

1. 文化的景観と観光について

2. R5年度四万十川流域文化的景観情報発信事業

3. 令和5年度第1回四万十川流域文化的景観整備等に関する専門家会議の開催に向けた準備

○ 四万十川流域文化的景観整備等に関する専門家会議（準備会）

1 開催日:令和6年2月5日

2 時間:14:00~15:00

3 形式:オンライン会議

4 次第

1 開会の挨拶

2 委員紹介

3 本会議の目的と役割について

4 今後のスケジュール

5 閉会の挨拶

○ 令和5年度第12回四万十川流域文化的景観連絡協議会

1 開催日:令和6年2月14日

2 時間:13:00~16:30

3 開催場所:須崎土木事務所四万十町事務所 1F 会議室

4 議題

1. ~四万十川情報発信の新しい切り口~「サステイナブルシマント」共有ワークショップ

2. 令和5年度第1回四万十川流域重要文化的景観保存活用計画等改訂検討会に向けた準備

○ 令和5年度第1回四万十川流域重要文化的景観保存活用計画等改訂検討会

- 1 開催日:令和6年2月28日
- 2 時間:10:00~12:00
- 3 形式:オンライン会議
- 4 次第
  - 1 開会の挨拶
  - 2 出席者紹介
  - 3 報告・質疑応答 四万十川流域文化的景観整備活用計画改定検討状況について
  - 4 今年度の予定について
  - 5 閉会の挨拶

○ 令和5年度第13回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日:令和6年3月15日
- 2 時間:13:00~17:00
- 3 開催場所:須崎土木事務所四万十町事務所 1F 会議室
- 4 議題
  1. 令和5年度四万十川流域の文化的景観情報発信事業成果品の共有
  2. 令和5年度第1回四万十川流域重要文化的景観保存活用計画等改訂検討会のふりかえり
  3. 令和5年度第2回四万十川流域文化的景観整備等に関する専門家会議の開催に向けた準備

○ 第1回四万十川流域文化的景観整備等に関する専門家会議

- 1 開催日:令和6年3月25日
- 2 時間:14:30~16:30
- 3 開催場所:須崎土木事務所四万十町事務所1F会議室
- 4 次第
  - 1 開会の挨拶
  - 2 出席者紹介
  - 3 会長・副会長の選任
  - 4 協議  
四万十川流域の文化的景観の整備における河川環境の改善を軸とした公共事業等の仕組みについて
  - 5 意見聴取 「四万十川かわまちづくり計画」の整備プランについて
  - 6 今後の予定について
  - 7 閉会の挨拶

## ◎ 景観計画見直しに向けた合同会議

整備活用計画改定と関連して修正作業が必要となる各市町景観計画について、担当部局と調整しながら改定に向けての作業を進め、合同会議を3回行った。

### ○ 令和5年度第1回景観計画見直しに向けた合同会議

- 1 開催日:令和5年5月25日
- 2 時間:10:00~12:00
- 3 開催場所:須崎土木事務所四万十町事務所1F会議室
- 4 議題
  1. 文化的景観と景観計画の関係について
  2. 景観計画の見直しの必要性について

### ○ 令和5年度第2回景観計画見直しに向けた合同会議

- 1 開催日:令和5年10月19日
- 2 時間:11:00~16:30
- 3 開催場所:四万十町役場大正地域振興局2F会議室
- 4 議題
  1. 集落景観の見方と景観調整について

### ○ 令和5年度第3回景観計画見直しに向けた合同会議

- 1 開催日:令和5年12月11日
- 2 時間:13:00~15:00
- 3 開催場所:須崎土木事務所四万十町事務所1F会議室
- 4 議題
  1. 保存活用計画をもとに景観形成方針の見直しを考える

## (2) 流域活性化支援事業

### ◎ 四万十川すみずみツーリズムへの支援

流域内の体験型施設（農家民宿など）で組織した「四万十川すみずみツーリズム連絡会」（事務局：四万十川財団）の活動支援においては、情報交換や研修などを行い、集客受入態勢の強化を図っている。平成26年からはじめた四万十川を広く巡ってもらうためのスタンプラリーは改定中であり、来年度からの再開を目指している。また、こうした活動を四万十川財団ホームページ・四万十川財団フェイスブック・四万十川すみずみツーリズムフェイスブックなどを通じ全国に情報発信した。

#### ○ 令和5年度第1回役員会

- 1 日時： 令和5年4月20日 13：00～15：30
- 2 場所： 道の駅よって西土佐2階会議室

#### ○ 令和5年度第2回役員会

- 1 日時： 令和5年5月24日 13：00～15：00
- 2 場所： 道の駅よって西土佐2階会議室

#### ○ 令和5年度第1回四万十川すみずみツーリズム連絡会総会

- 1 日時： 令和5年6月21日 10：00～14：30
- 2 場所： 民宿長寿庵
- 3 内 容：
  - (1) 令和4年度事業実績報告
  - (2) 令和4年度収支決算・会計監査報告
  - (3) 令和5年度事業計画（案）
  - (4) 年会費について
  - (5) 令和5年度予算（案）
  - (6) 新しい広告物の作成について
  - (7) その他
  - (8) 長寿庵見学

#### ○ 令和5年度第3回役員会

- 1 日時： 令和5年9月20日 13：00～15：30
- 2 場所： 道の駅よって西土佐2階会議室

○ 令和5年度第2回四万十川すみずみツーリズム連絡会

- 1 日時： 令和5年10月31日 10：00～15：00
- 2 場所： 四万十町役場十和地域振興局2F大会議室
- 3 内 容：
  - (1) 新しい広告物の作成について
  - (2) 山間米バッグ販売にかかるガイドラインについて
  - (3) 今夏の状況について
  - (4) 情報交換会

○ 令和5年度第4回役員会

- 1 日時： 令和5年12月26日 13：00～15：30
- 2 場所： 四万十・川の駅 カヌー館

○ 令和5年度第3回四万十川すみずみツーリズム連絡会

- 1 日時： 令和6年1月23日 10：00～15：00
- 2 場所： 四万十川の駅 カヌー館
- 3 内 容：
  - (1) 新スタンプラリーのデザイン案について（最終案）
  - (2) 大正のきさきマルシェへの出店について
  - (3) 情報交換会
  - (4) SNS講習会

◎ 流域各団体への協力・支援

流域の地域活性化をはかる各団体と協力し流域でのイベント等の支援をした。

○ 四万十川自然再生協議会・マイヅルテンナンショウの会

四万十川自然再生協議会幹事として役員会に出席した。また、再生協が協力するイベントに協力している。

- ・ 令和5年10月11日 菜の花祭り会場市民清掃 於四万十市入田河川敷
- ・ 令和6年2月23日・24日 四万十川菜の花祭り

○ 四万十リバーフェスタ実行委員会

委員として実行委員会に参加・企画運営に加わり、四万十リバーフェスタ当日は竹ドームづくりワークショップを行った。

- ・ 令和5年4月23日 四万十リバーフェスタ 於ふるさと交流センター  
竹ドームづくりワークショップ 講師：中川康之亮氏

○ 四万十川桜マラソン実行委員会

実行委員会総務運営委員として委員会に出席した。大会当日は総合案内係を務めた。

・令和5年6月30日 第16回四万十川桜マラソン大会総会

於四万十町役場東庁舎会議室

・令和6年3月24日 第16回四万十川桜マラソン大会

○ 四万十大正あゆまつり実行委員会

委員として実行委員会に出席し企画運営に加わった。当日は水辺の安全確保を担当した。

・令和5年8月20日 四万十大正あゆまつり 於 大正新橋下の梶原川河原

○ 東京四万十会

東京四万十会総会に出席し、四万十川保全への協力を働き掛けた。また、会員が帰郷した際の各種案内などで協力している。

・令和5年6月17日 令和5年度 東京四万十会総会

於 まるごと高知 2F TOSA DAINING おきやく

○ 土佐幡多の会

土佐幡多の会交流会に出席し、四万十川保全への協力を働き掛けた。また、会員が帰郷した際の各種案内などで協力している。

・令和5年5月27日 土佐幡多の会第12回交流会

於 東武ホテル・レバント東京 4階 錦の間

○ 関東高知県人会

第75回関東高知県人大懇親会に出席し、四万十川保全への協力を働き掛けた。また、会員が帰郷した際の各種案内などで協力している。

・令和5年11月10日 於東武ホテル・レバント東京 4階 錦の間

○ 高知県小規模林業推進協議会

協議会に所属し、環境保全型林業の推進に協力している。

・令和4年7月26日 高知県小規模林業推進協議会令和5年度総会

○ 四万十町総合振興計画審議会

委員として審議会に出席している。

○ 四万十町人づくり委員会

委員として委員会に出席している。

○ 四万十町環境審議会

委員として委員会に出席している。

- 四万十川かわまちづくり協議会 ワーキング・グループ  
四万十川かわまちづくり協議会 ワーキング・グループ委員として会議に出席した。  
・令和6年2月8日 第3回かわまちづくり協議会 於四万十市役所3階会議室
  
- 幡多広域観光協議会との協力  
神奈川学園高校の四万十川フィールドワークのアテンドをした。  
・令和5年11月13日 神奈川学園高校四万十川フィールドワークアテンド
  
- ◎ シンポジウム・講座等への協力  
地域活性化について考えるシンポジウムで発表、また講座で話しをした。
  
- 令和5年度第1回水源地域未来会議  
令和5年度第1回水源地域未来会議事務局から依頼を受け、四万十川流域の上流下流の住民連携についてパネル発表した。また、「未来につなぐ水源地域づくり」と題したトークセッションでは、四万十川の取り組みについて来場者の質問に受け答えした。  
・令和5年6月7日 第1回水源地域未来会議 於 星稜會館 ホール
  
- 令和5年度高知県地域通訳案内士育成研修  
高知県観光振興部国際観光化が実施する令和5年度高知県地域通訳案内士育成研修に協力し、講師として四万十川の観光資源について話した。  
・令和5年10月14日 高知県地域通訳案内士研修 「四万十川の魅力について」  
於 高知城ホール
  
- 日本三大河川シンポジウム in 吉野川  
一般社団法人生態系総合研究所主催のシンポジウムに登壇して四万十川を活用した地域活性化活動について発表した。  
・令和6年1月20日 日本三大河川シンポジウム in 吉野川 於 あわぎんホール 4F 大会議室

### (3) 四万十ブランド認証事業

令和4年度第2回通常理事会で決議した通り、年度をもって本事業は終了し、事業廃止の変更認定申請を行い、令和6年3月27日に事業廃止が認められた。

## 重要議決事項

議 決 年 月 日	議 決 事 項
令和5年6月13日 第1回通常理事会	第1号議案 公益財団法人四万十川財団令和4年度事業報告及び計算書類の承認の件 第2号議案 公益財団法人四万十川財団 理事候補者選定の件 第3号議案 公益財団法人四万十川財団 監事候補者選定の件 第4号議案 公益財団法人四万十川財団 評議員候補者選定の件 第5号議案 公益財団法人四万十川財団令和5年度 定時評議員会の招集決定の件 報告事項 1) 代表理事の職務の執行状況の報告について
令和4年6月29日 定時評議員会	第1号議案 公益財団法人四万十川財団令和4年度事業報告及び計算書類の承認の件 第2号議案 公益財団法人四万十川財団 理事選任の件 第3号議案 公益財団法人四万十川財団 監事選任の件 第4号議案 公益財団法人四万十川財団 評議員選任の件
令和5年7月11日 第1回臨時理事会 (決議の省略)	理事長（代表理事）1名選定の件 吉田尚人理事を公益財団法人四万十川財団の理事長（代表理事）に選定した。
令和5年8月25日 第2回臨時理事会 (報告・決議の省略)	1 理事会の報告の目的である事項 1. 令和5年度第1回通常理事会、および令和5年度定時評議員会において説明のあった監事・評議員の任期の説明について誤りがあったこと 2. 現在の理事・監事・評議員の就任状況について 3. 理事・監事・評議員の任期について 2 理事会の決議の目的である事項 第1号議案 令和5年度第1回臨時評議員会（報告の省略）についての決定 令和5年度第1回臨時評議員会への報告につき、一般法人法第195条の規定により、報告の省略の方法により行うこと。 第2号議案 令和5年度第1回臨時評議員会（報告の省略）についての報告事項の決定 1. 令和5年度第1回通常理事会、および令和5年度定時評議員会において説明のあった監事・評議員の任期の説明について誤りがあったこと 2. 現在の理事・監事・評議員の就任状況について 3. 理事・監事・評議員の任期について
令和5年9月5日 第1回臨時評議員会 (報告の省略)	1 評議員会への報告があったものとみなされた事項の内容 1. 令和5年度第1回通常理事会、および令和5年度定時評議員会において説明のあった監事・評議員の任期の説明について誤りがあったこと 2. 現在の理事・監事・評議員の就任状況について 3. 理事・監事・評議員の任期について
令和5年12月11日 第3回臨時理事会 (決議の省略)	1 理事選任につき、その候補者の決定の件 第2回臨時評議員会（決議の省略）に提出する理事の候補者を、金谷光人氏（四万十川漁業連合会会長）・松井宣夫氏（高知県林業振興・環境部自然共生課長）に決定すること。 2 評議員選任につき、その候補者の決定の件 池田十三生評議員の後任評議員候補として第2回臨時評議員会（決議の省略）に提出する評議員の候補者を、市川敏英氏（四万十町観光協会会長）に決定すること。 3 令和5年度第2回臨時評議員会の決議の省略についての決定 令和5年度第2回臨時評議員会の決議につき、一般法人法第194条1項の規定により、決議の省略の方法により行うこと。 4 令和5年度第2回臨時評議員会の決議事項 1) 理事選任の件 金谷光人氏（四万十川漁業連合会会長）・松井宣夫氏（高知県林業振興・環境部自然共生課長）を理事に選任すること。 2) 評議員選任の件 池田十三生評議員の後任評議員として市川敏英氏（四万十町観光協会会長）を選任すること。

令和5年12月18日 第2回臨時評議員会 (決議の省略)	1) 理事選任の件 金谷光人氏(四万十川漁業連合会会長)・松井宣夫氏(高知県林業振興・環境部自然共生課長)を理事に選任すること。 2) 評議員選任の件 池田十三生評議員の後任評議員として市川敏英氏(四万十町観光協会会長)を選任すること。
令和6年2月16日 第2回通常理事会	第1号議案 令和6年度事業計画(案)および予算(案)の承認について 報告事項 1) 代表理事の職務の執行状況の報告について 2) 職員の契約更新について

登記事項

官庁名	登記年月日	登記事項（敬称略）
高知地方法務局	令和5年9月14日	令和5年6月18日 評議員死亡 池田 十三生 令和5年6月29日 評議員辞任 池田 三男 令和5年6月29日 監事就任 池田 三男 令和5年6月29日 監事辞任 池田 洋光 令和5年6月29日 理事就任 池田 洋光 令和5年6月29日 評議員就任 中平 正宏 令和5年6月29日 評議員就任 武藤 信之 令和5年6月29日 理事重任 田村 耕一 令和5年6月29日 理事退任 中平 正宏 令和5年6月29日 代表理事退任 中平 正宏 令和5年6月29日 理事重任 西山 稔 令和5年6月29日 理事退任 堀岡 喜久雄 令和5年6月29日 理事重任 濱崎 隆 令和5年6月29日 理事就任 平塚 聖子 令和5年6月29日 理事重任 谷地森 秀二 令和5年6月29日 理事退任 山本 昇平 令和5年6月29日 理事重任 吉田 尚人 令和5年6月29日 代表理事就任 吉田 尚人
高知地方法務局	令和5年12月18日	令和5年12月18日 理事就任 金谷 光人 令和5年12月18日 理事就任 松井 宣夫 令和5年12月18日 評議員就任 市川 敏英

# 貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	6,959,033	4,308,396	2,650,637
未収金	330,966	668,000	△ 337,034
前払金	56,760	12,100	44,660
流動資産合計	7,346,759	4,988,496	2,358,263
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
減価償却引当資産	806,141	806,793	△ 652
四万十川基金	46,567,044	48,456,804	△ 1,889,760
特定資産合計	47,373,185	49,263,597	△ 1,890,412
(3) その他固定資産			
車両運搬具	2	2	0
什器備品	46,200	46,200	0
出資金	1,500	1,500	0
その他固定資産合計	47,702	47,702	0
固定資産合計	57,420,887	59,311,299	△ 1,890,412
資産合計	64,767,646	64,299,795	467,851
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	2,307,286	2,179,326	127,960
預り金	216,858	196,804	20,054
流動負債合計	2,524,144	2,376,130	148,014
負債合計	2,524,144	2,376,130	148,014
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	10,000,000	10,000,000	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	47,373,185	49,263,597	△ 1,890,412
正味財産合計	62,243,502	61,923,665	319,837
負債及び正味財産合計	64,767,646	64,299,795	467,851

# 正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	199	199	0
基本財産受取利息	199	199	0
特定資産運用益	798	798	0
特定資産受取利息	798	798	0
受取補助金等	23,549,933	23,428,001	121,932
高知県補助金	11,774,966	11,714,000	60,966
保全機構補助金	11,774,967	11,714,001	60,966
受取寄付金	2,110,000	1,555,564	554,436
受取寄付金	2,110,000	1,555,564	554,436
雑収益	10,000	41,000	△ 31,000
雑収益	10,000	41,000	△ 31,000
経常収益計	25,670,930	25,025,562	645,368
(2) 経常費用			
事業費	20,986,622	20,352,343	634,279
給料手当	15,953,308	15,642,695	310,613
給与等	4,036,500	3,999,078	37,422
期末手当	753,750	746,325	7,425
社会保険負担等	814,746	789,504	25,242
給与等(事業1)	2,796,057	2,760,984	35,073
期末手当(事業1)	530,000	518,250	11,750
社会保険等(事業1)	542,596	519,911	22,685
給与等(事業2)	2,817,840	2,769,101	48,739
期末手当(事業2)	506,250	494,250	12,000
社会保険等(事業2)	525,549	494,453	31,096
給与等(経理)	1,897,358	1,833,251	64,107
期末手当(経理)	360,500	352,275	8,225
社会保険等(経理)	372,162	365,313	6,849
旅費交通費	865,211	818,652	46,559
通信運搬費	202,140	222,895	△ 20,755
消耗品費	399,513	714,676	△ 315,163
印刷製本費	1,460,903	1,065,307	395,596
燃料費	394,053	361,285	32,768
賃借料	821,913	771,672	50,241
保険料	149,220	130,640	18,580
諸謝金	170,912	271,572	△ 100,660
委託費	459,040	169,950	289,090
新聞図書費	74,809	89,394	△ 14,585
手数料	35,600	93,605	△ 58,005

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	4,364,471	4,399,414	△ 34,943
給料手当	1,749,926	1,708,202	41,724
給与等	448,500	444,342	4,158
期末手当	83,750	82,925	825
社会保険負担等	90,527	87,722	2,805
給与等(経理)	813,151	785,677	27,474
期末手当(経理)	154,500	150,975	3,525
社会保険等(経理)	159,498	156,561	2,937
福利厚生費	38,412	104,055	△ 65,643
会議費	6,600	0	6,600
旅費交通費	259,764	280,235	△ 20,471
通信運搬費	349,884	337,994	11,890
消耗品費	243,543	263,652	△ 20,109
修繕費	521,598	411,246	110,352
印刷製本費	229,872	355,982	△ 126,110
燃料費	37,271	19,137	18,134
賃借料	277,496	304,040	△ 26,544
保険料	206,240	219,110	△ 12,870
租税公課	14,720	50,320	△ 35,600
新聞図書費	68,810	87,053	△ 18,243
手数料	53,150	83,135	△ 29,985
共益費	232,185	175,253	56,932
諸会費	75,000	0	75,000
経常費用計	25,351,093	24,751,757	599,336
評価損益等調整前当期経常増減額	319,837	273,805	46,032
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	319,837	273,805	46,032
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	319,837	273,805	46,032
一般正味財産期首残高	51,923,665	51,649,860	273,805
一般正味財産期末残高	52,243,502	51,923,665	319,837
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	62,243,502	61,923,665	319,837

# 正味財産増減計算書内訳表

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	公 1	公 2	公益共通	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	199	199	0	199
基本財産受取利息	0	0	199	199	0	199
特定資産運用益	0	0	0	0	798	798
特定資産受取利息	0	0	0	0	798	798
受取補助金等	10,617,695	4,919,938	3,647,829	19,185,462	4,364,471	23,549,933
高知県補助金	5,308,848	2,459,969	1,823,914	9,592,731	2,182,235	11,774,966
保全機構補助金	5,308,847	2,459,969	1,823,915	9,592,731	2,182,236	11,774,967
受取寄付金	0	0	1,055,000	1,055,000	1,055,000	2,110,000
受取寄付金	0	0	1,055,000	1,055,000	1,055,000	2,110,000
雑収益	10,000	0	0	10,000	0	10,000
雑収益	10,000	0	0	10,000	0	10,000
経常収益計	10,627,695	4,919,938	4,703,028	20,250,661	5,420,269	25,670,930
(2) 経常費用						
事業費	11,960,815	4,919,938	4,105,869	20,986,622	0	20,986,622
給料手当	8,826,175	3,750,806	3,376,327	15,953,308	0	15,953,308
給与等	2,466,750	897,000	672,750	4,036,500	0	4,036,500
期末手当	460,625	167,500	125,625	753,750	0	753,750
社会保険負担等	497,903	181,053	135,790	814,746	0	814,746
給与等(事業1)	1,677,631	1,118,426	0	2,796,057	0	2,796,057
期末手当(事業1)	318,000	212,000	0	530,000	0	530,000
社会保険等(事業1)	325,555	217,041	0	542,596	0	542,596
給与等(事業2)	2,254,272	563,568	0	2,817,840	0	2,817,840
期末手当(事業2)	405,000	101,250	0	506,250	0	506,250
社会保険等(事業2)	420,439	105,110	0	525,549	0	525,549
給与等(経理)	0	135,525	1,761,833	1,897,358	0	1,897,358
期末手当(経理)	0	25,750	334,750	360,500	0	360,500
社会保険等(経理)	0	26,583	345,579	372,162	0	372,162

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計	
	公 1		公 2				小計
	公益共通						
旅費交通費	437,589	427,622	0	865,211	0	865,211	
通信運搬費	186,818	15,322	0	202,140	0	202,140	
消耗品費	364,462	35,051	0	399,513	0	399,513	
印刷製本費	953,097	507,806	0	1,460,903	0	1,460,903	
燃料費	300,021	94,032	0	394,053	0	394,053	
賃借料	83,901	9,900	728,112	821,913	0	821,913	
保険料	149,220	0	0	149,220	0	149,220	
諸謝金	162,912	8,000	0	170,912	0	170,912	
委託費	459,040	0	0	459,040	0	459,040	
新聞図書費	4,840	69,969	0	74,809	0	74,809	
手数料	32,740	1,430	1,430	35,600	0	35,600	
管理費	0	0	0	0	0	0	
給料手当	0	0	0	0	4,364,471	4,364,471	
給与等	0	0	0	0	1,749,926	1,749,926	
期末手当	0	0	0	0	448,500	448,500	
社会保険負担等	0	0	0	0	83,750	83,750	
給与等(経理)	0	0	0	0	90,527	90,527	
期末手当(経理)	0	0	0	0	813,151	813,151	
社会保険等(経理)	0	0	0	0	154,500	154,500	
福利厚生費	0	0	0	0	159,498	159,498	
会議費	0	0	0	0	38,412	38,412	
旅費交通費	0	0	0	0	6,600	6,600	
通信運搬費	0	0	0	0	259,764	259,764	
消耗品費	0	0	0	0	349,884	349,884	
修繕費	0	0	0	0	243,543	243,543	
印刷製本費	0	0	0	0	521,598	521,598	
燃料費	0	0	0	0	229,872	229,872	
賃借料	0	0	0	0	37,271	37,271	
保険料	0	0	0	0	277,496	277,496	
租税公課	0	0	0	0	206,240	206,240	
新聞図書費	0	0	0	0	14,720	14,720	
手数料	0	0	0	0	68,810	68,810	
共益費	0	0	0	0	53,150	53,150	
諸会費	0	0	0	0	232,185	232,185	
	0	0	0	0	75,000	75,000	

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	公 1	公 2	公益共通	小計		
経常費用計	11,960,815	4,919,938	4,105,869	20,986,622	4,364,471	25,351,093
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,333,120	0	597,159	△ 735,961	1,055,798	319,837
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,333,120	0	597,159	△ 735,961	1,055,798	319,837
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
経常外収益計						
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,333,120	0	597,159	△ 735,961	1,055,798	319,837
一般正味財産増減額	△ 4,096,486	650,652	2,772,181	△ 673,653	52,597,318	51,923,665
一般正味財産期首残高	△ 5,429,606	650,652	3,369,340	△ 1,409,614	53,653,116	52,243,502
一般正味財産期末残高						
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000
III 正味財産期末残高	△ 5,429,606	650,652	13,369,340	8,590,386	53,653,116	62,243,502

## 財務諸表に関する注記

### 1 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない

### 2 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

#### (3) 固定資産の減価償却法

什器備品は定額法で償却している

車輛運搬具は定率法で償却している

#### (4) 引当金の計上基準

該当なし

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理している

#### (6) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外の

ファイナンスリース取引（300万未満）については、通常の賃貸借

取引に係る方法に準じた会計処理によっている

### 3 会計方針の変更

平成25年度から「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している

### 4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
四万十川基金	48,456,804	2,110,790	4,000,550	46,567,044
減価償却引当資産	806,793	8	660	806,141
小 計	49,263,597	2,110,798	4,001,210	47,373,185
合 計	59,263,597	2,110,798	4,001,210	57,373,185

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち 指定正味財産 からの充当額)	(うち 一般正味財産 からの充当額)	(うち 負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	0	0
小 計	10,000,000	(10,000,000)	0	0
特定資産				
四万十川基金	46,567,044	0	(46,567,044)	0
減価償却引当資産	806,141	0	(806,141)	0
小 計	47,373,185	0	(47,373,185)	0
合 計	57,373,185	(10,000,000)	(47,373,185)	0

6 担保に供している資産

担保に供している資産はない

7 固定資産の取得価額・減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期償却額	当期末残高
車 輛 運 搬 具	3,563,640	3,563,638	0	2
什 器 備 品	2,219,908	2,173,708	0	46,200
合 計	5,783,548	5,737,346	0	46,202

8 債権の債権金額・貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

9 保証債務等の偶発債務

保証債務等の偶発債務は保有していない

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額・時価及び評価損益

満期保有目的の債券は保有していない

1 1 補助金の内訳並びに交付者・当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金 高知県補助金	高知県	0	11,774,966	11,774,966	0
四万十川総合 保全機構補助金	流域5市町	0	11,774,967	11,774,967	0
合 計		0	23,549,933	23,549,933	0

貸借対照表上の記載区分はない

1 2 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

1 3 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替は行っていない

1 4 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引はない

1 5 キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

1 6 重要な後発事象

重要な後発事象は発生していない

1 7 その他

公益財団法人四万十川財団会計規程第2章第10条及び理事長の専決に関する規定に則り  
中科目間の流用で、流用元の中科目予算総額の30%を超える流用が発生した

## 附属明細書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資 産 の 種 類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（四国銀行／窪川支店）	10,000,000	0	0	10,000,000
	基 本 財 産 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産	四万十川基金				
	定期預金（四国銀行／窪川支店）	5,012,619	100	0	5,012,719
	定期預金（四国銀行／窪川支店）	10,031,276	200	0	10,031,476
	定期預金（四国銀行／窪川支店）	10,011,412	200	0	10,011,612
	定期預金（四国銀行／窪川支店）	10,003,402	200	0	10,003,602
	定期預金（高知銀行／窪川支店）	4,536,905	90	0	4,536,995
	決済用預金（四国銀行／窪川支店）	8,497,721	2,107,000	4,000,000	6,604,721
	振替口座（ゆうちょ銀行／ 01670-3-17069）	363,469	3,000	550	365,919
	減価償却引当資産（高知銀行／ 窪川支店）	806,793	8	660	806,141
特 定 資 産 計	49,263,597	2,110,798	4,001,210	47,373,185	

### 2 引当金の明細

該当なし

# 財産目録

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	預金			6,959,033
	一般通帳	四国銀行窪川支店	運転資金として	4,406,512
	農協通帳	J Aしまんと	運転資金として	127,550
	ブランド通帳	四国銀行窪川支店	運転資金として	1,055,276
	会員通帳	四国銀行窪川支店	運転資金として	1,436
	ゆうちょ会員	ゆうちょ銀行	運転資金として	1,368,259
	未収金	高知県	未交付補助金	330,966
	前払金			56,760
		ないすりフォーム	システム保守料	14,520
		コングラント	システム利用料	42,240
流動資産合計				7,346,759
(固定資産)				
基本財産	定期預金		運用益を公益目的事業の	10,000,000
	定期預金(指定)	四国銀行窪川支店	財源として使用	10,000,000
特定資産	減価償却引当資産		運用益を管理費の	806,141
	減価償却引当資産(一般)	高知銀行窪川支店	財源として使用	806,141
	四万十川基金			46,567,044
	基金通帳	四国銀行窪川支店		6,604,721
	ゆうちょ基金	ゆうちょ銀行	運用益を管理費の	365,919
	四国銀行定期預金	四国銀行窪川支店	財源として使用	35,059,409
	高知銀行定期預金	高知銀行窪川支店		4,536,995
その他固定資産	車両運搬具			2
	什器備品			46,200
	出資金			1,500
固定資産合計				57,420,887
資産合計				64,767,646
(流動負債)				
	未払金			2,307,286
	預り金			216,858
流動負債合計				2,524,144
負債合計				2,524,144
正味財産				62,243,502